

2024年3月22日

《第22回 広島県NIE教育奨励賞 講評》

審査委員長（広島県NIE推進協議会長）

朝倉 淳（あさくら・あつし、広島大学名誉教授）

第22回の教育奨励賞については、2023年度広島県NIE実践指定校の実践報告及び個人で応募のあった実践報告から、最優秀奨励賞1点、優秀奨励賞3点、優良奨励賞5点が選考されました。

最優秀奨励賞の盈進中学校では、「修了論文」に向けてNIEを体系的に展開しています。基礎的な力の育成やテーマ設定、内容の充実などに新聞を活用し、成果をあげました。

受賞となった各報告からは、学校における取り組みのマネジメントにより、NIEの継承と変革が行われていることがわかります。その中でプロジェクト学習など探究と関連付けた実践、情報の整理や吟味にICTを活用した実践、新聞制作の過程で級友や専門家との意見交換を行う実践などの新しさが生まれています。

今回も全体的に実践の広がりや深まりが見られました。学校や社会の環境が急激に変化する中、担当者を要とする推進体制、教職員の姿勢や柔らかなアイデアから取り組みが進んでいます。引き続き、NIEが児童・生徒の一層の成長に繋がることを願っています。

第22回 広島県N I E教育奨励賞受賞者			2024年3月22日発表
	受賞校・者 (敬称略)	学校名(かっこ内は 所在地)	タイトル
最優秀 奨励賞	上山 朋子	盈進中学校(福山市)	中学校「修了論文」における体系的なN I E実践報告
優秀 奨励賞	呉市立長迫 小学校		新聞を活用し、主体的に学ぶ児童を育てる
優秀 奨励賞	竹原市立賀 茂川中学校		資質・能力を育成するN I E実践～「表現力・説明力」「多面的・多角的に考える力」の育成を目指して～
優秀 奨励賞	福元 正和	広島県立河内高校 (東広島市)	～「新聞切り抜き作品づくり」を通じた生徒の成長について～
優良 奨励賞	呉市立明德 小学校		読んで発見！ 伝えて楽しい！ N I Eでつながる学びの輪
優良 奨励賞	海田町立海 田西小学校		探究への本気度や真剣度を高めるN I Eを活用した実践をめざして
優良 奨励賞	尾道市立美 木原小学校		新聞を身近なものに～新聞を通して育む「自分の意見をもつ」「まとめる」「伝え合う」力～
優良 奨励賞	森 清成	広島大学附属三原 小学校(三原市)	正しい情報を判断するために～ 第5学年 「自然災害から命を守る」を事例として～
優良 奨励賞	田中 征治	広島市立亀山中学校	「新聞記事から、社会的事象を調べ、他者へ伝える情報リテラシー能力の育成」